

保健福祉総務課長 様

駅西口開発事務所長 山上 晃稔

設計支援委員会結果報告書

平成15年4月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	岡山市駅元町地区第二種市街地再開発事業(第2工区)	
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況	
<ul style="list-style-type: none">・地下1階・2階の駐車場の身障者用車室の数を増加してほしい。合わせて身障者用車室は地上に通じる階段又はエレベーターの近くに設置してほしい。・エレベーターに、行き先案内を含む音声案内装置を設置してほしい。エレベーター乗り場にも行き先を示す点字表示を設置してほしい。・1階・2階のガレリアにエレベーターまでの点字誘導ブロックを設置してほしい。・階段の共通事項として、手すりにその階を示す点字を貼付してほしい。・エスカレーターには、登りか下りかを知らせる音声案内装置と点字ブロックを設置してほしい。緊急停止ボタンの位置を判りやすくしてほしい。	<ul style="list-style-type: none">・全体のプランニングの中で検討中です。身障者用車室数は多少の増加は可能と思われます。・それぞれの事業者と相談してみます。・設置します。・パブリックな用途の階段には貼付しません。・安全性を考慮の上、エスカレーターの処理の方法を検討します。	

支援委員からの意見	具体化の結果・状況
<ul style="list-style-type: none"> デジタルミュージアムのエスカレーターに、点字サインを設置することと合わせて登り切った先の動線誘導をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在はまだ、レイアウトの検討中なのでプランが決まり次第、再度付議します。
<ul style="list-style-type: none"> ホテル8階のチャペル入口部分の段にスロープを設置してほしい。また、チャペル内のいすの幅及び間隔について、車イスでも使えるように検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 検討します。
<ul style="list-style-type: none"> ホテル8階ホールの便所を多目的便所に変更できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> スペース上の問題があり、困難です。
<ul style="list-style-type: none"> ホテル客室出入口ドアの幅を90cm確保してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 90cm確保は難しいが、例え2cmでも広げるように努力します。
<ul style="list-style-type: none"> ホテル客室のルームナンバーの表示を、ドア表面より浮き出た文字にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 意匠上の問題等もあるので、ホテル側に意見として伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ホテル客室出入口のドアを引き戸にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 法的規制とスペースの関係でできません。
<ul style="list-style-type: none"> ホテル客室出入口ドアのノブをレバーハンドルにし、合わせてドアの軽量化を検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 現計画では、レバーハンドルとしています。ドアの軽量化については検討します。
<ul style="list-style-type: none"> ホテル施設として、車いすの人が使える共同のシャワールームを設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営の関係上できません。
<ul style="list-style-type: none"> 客室内のユニットバス内の洗面所を独立させ、室内に剥き出しの状態を設置できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> スペースの関係上できません。
<ul style="list-style-type: none"> ユニットバスの入口に段差を付けないでほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 段差は付けません。
<ul style="list-style-type: none"> ユニットバスの入口の幅を広げてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> シングルルームはスペース上できませんが、ツインルームについては、可能性を検討します。

設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットバスの入口扉の開き勝手を現在と逆にしてほしい。 ・浴槽の前後の長さを、座って足が届く位に縮めてほしい。 ・浴槽への出入りを楽にするため、手すりを設置してほしい。 ・床の材質を濡れても乾きやすいものにしてほしい。 ・水栓金具をレバーハンドル式にほしい。 ・ハンディキャップルームの室数を増やしてほしい。 ・ツイン用のハンディキャップルームができないか。 ・エキストラベッドを通常仕様のベッドにしてほしい。 ・ハンディキャップルームと通常の客室とのコネクティングを検討してほしい。 ・ホテル部分の廊下に手すりを設置し、その手すりに避難口へ誘導する点字を貼付してほしい。 ・座敷トイレを建物の玄関近くに設置してほしい。 ・オストメイト用トイレは、1階に設置してほしい。 <p style="text-align: center;">以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・可能性を検討します。 ・可能性を検討します。 ・設置します。 ・可能性を検討します。 ・可能性を検討します。 ・運営上困難です。 ・運営上困難です。 ・検討します。 ・検討します。 ・廊下の幅員上手摺を設置する事は困難です。 ・現計画では駅側に座敷トイレを設置するスペースがありません。 ・現計画では1階に設置スペースがありませんので、地下1階のオストメイト用トイレを利用していきたい。